

# サーキュラーエコノミー時代の包装設計

## 国内外の最新事例で読み解く循環型パッケージ最前線

サーキュラーエコノミーが世界で広がる中、包装にはこれまでとは違う発想が求められるようになってきました。素材や技術の選び方だけでなく、「そもそもどう設計すべきか」という考え方そのものが大きな転換点を迎えています。

2026年現在、環境配慮はもはや「差別化要素」ではなく、欧州の包装・包装廃棄物規則（PPWR）による2030年の販売禁止リスクや、PFAS規制、そして循環型経済の共通言語となる国際規格「ISO 59000シリーズ」の登場により、ビジネス継続のための「必須条件」となりました。

本講座では、これらの複雑な最新動向を、印刷・製薬・製紙など多様な業界の実務に通じた視点から整理し、設計現場で「今、何をすべきか」を明確にします。講義の核となるのは、膨大な最新動向データの中から受講層の属性（食品・日用品・医薬品等）に合わせて最適化される、具体的な成功事例の数々です。

単なる理論に留まらず、現場で起きている課題解決のプロセスを多角的に共有することで、環境対応をコストや負担としてではなく、包装を企業の「資源バンク（資産）」として再定義し、新たなビジネス価値を生み出すための実装戦略を提示します。

## 受講するメリット

- ✓ 複雑な欧州規制（PPWR等）やISO 59000の要点を、実務者の視点で効率よく整理できる
- ✓ 自社の業界に関連する最新事例を通じて、具体的な設計・技術選定のヒントが得られる
- ✓ 「環境対応はコスト」という社内の固定観念を打破し、グローバル基準に基づいた客観的かつ説得力のある判断軸を実務へ落とし込めるようになる

### 講師



## 内村 元一（うちむらげんいち）講師

株式会社パッケール 代表取締役

1999年 凸版印刷株式会社（現TOPPAN）入社。その後、包装材ベンダー、大手製薬メーカー、製紙メーカーにて四半世紀にわたり包装開発・技術・企画の実務に従事。2023年に株式会社パッケールを設立。現場の苦勞と経営的視点を併せ持つ「包装のミカタ」として、企業の包装戦略支援や情報発信を行っている。

〔資格：包装管理士、包装士〕

大手コンバーターからユーザー企業まで、包装の川上から川下までを熟知する数少ないエキスパート。最大の強みは、「実務経験」に裏打ちされた「論理的伝達力」。技術者・研究者向けのプレゼン技術にも精通しており、「現場の事象を専門用語を使わずに解き明かす」独自の講義スタイルを確立。ただの知識伝達に留まらず、受講者が自社の課題を社内で論理的に説明し、解決へと動かせるようになるための「実践的なアドバイス」を常に心がけている。

# サーキュラーエコノミー時代の包装設計

## 1. 世界はすでに動いている：国内外の包装最新動向

- 1.1 包装業界の動向を示す3つの視点（包材設計・表示・法規制）
- 1.2 サーキュラーエコノミーで激変する「これからの包装設計」
- 1.3 包装の新たな定義：使い捨ての「コスト」から循環する「資産」へ

## 2. ISO 59000が描く循環型経済と包装設計への示唆

- 2.1 ISO 59004：CEの基礎概念と「システム思考」の導入
- 2.2 ISO 59010：循環移行のためのバリューネットワーク構築
- 2.3 ISO 59020：循環度評価の尺度と企業が持つべき指標
- 2.4 国際規格が示す「次世代パッケージ」の設計指針

## 3. 最新事例から読み解く：企業・自治体の実装最前線

※受講企業の業種に合わせ、以下の動向から最新スライドを厳選して解説します

- 3.1 企業の目標・方針：大手ブランドオーナーの2030/2050ビジョン
- 3.2 Reduce：廃棄物発生を抑制する「攻めの減ブラ」とコストダウン
- 3.3 技術革新：リサイクルしやすい設計・モノマテリアル化の具体策
- 3.4 協業・連携：企業の枠を超えた水平リサイクルと動静脈連携
- 3.5 再生材利用：食品グレードPCRの確保と品質・表示の課題
- 3.6 流通・小売：生活者に最も近い場所でのリユース・回収モデル
- 3.7 未来技術：AIが変える包装デザインとデジタル印刷の可能性

## 4. ステップを重ねて循環型へ

- 4.1 包装市場全体の動向まとめ：自社が取り組むべき優先順位
- 4.2 経営層・顧客を説得する「環境価値」の数値化と訴求

### セミナー概要

2026年 **7月28日(火)** 13:30~16:30

【Live配信】Zoomによるオンライン受講 【アーカイブ配信】2026/7/30~8/13

※LIVE配信をお申込みの方は、追加料金なしでアーカイブ配信の受講が可能です。

【受講料】27,000円（税別）（税込：29,700円）※1名

※同一企業様から複数名同時にお申し込み頂くと、人数に応じて下記割引が適用されます。

[2名様⇒20%、3名様⇒30%、4名様⇒40%、5名様以上⇒50%の割引]

※開催日の1週間前を目安に、最少開催人数に達していない場合は開催中止とさせていただきます。

### 申込書

#### サーキュラーエコノミー時代の包装設計

以下の事項をご記入の上、日本アイアール・セミナー事務局宛にFAXまたはメールでお申込みください。  
（※当社ホームページからのお申込みも可能です。）

会社名		部署名	
住所			
お名前		電話番号	
メールアドレス		受講形態	Live配信・アーカイブ配信

\*受講形態はいずれかに○を付けてください。

日本アイアール セミナー事務局

FAX：03-6206-9993

MAIL：ir@nihon-ir.co.jp

(TEL：03-6206-4966)